忍岡小だより

令和８年５月２９日

台東区立 忍岡小学校
Shinobugaoka Elementary School
〒110-0008 東京都台東区池之端2丁目1番22号
TEL：03-3822-4661　FAX：03-5685-3591
HP：http://www.taitocity.net/shinobu-es/
校長　松田　正昭

「地域を最高の学びのキャンパスに。」

校長　松田　正昭

春は桜色に染まっていた上野公園ですが、現在、日増しに緑が色濃くなっています。また、台東区内の各地域では５月の連休明けから各地域で夏祭りが開催され、大いに賑わいを見せています。多くの行事に地域が一体となって取り組む中で、人々が信頼関係を築き、「絆」をより深めているところは、正に「台東区ならでは」のことだと感じています。

現在、本校では４年生以上の希望者が箏の練習に取り組んでいます。今年７月に開催される国立西洋美術館世界遺産登録 10 周年記念式典のオープンニングで、本校児童による箏演奏の動画が放映される予定であり、その撮影に向けてのものです。昨年度末、台東区から依頼をいただき、３か月以上に及ぶ練習を積み重ねてきました。その成果を国立西洋美術館世界遺産登録 10 周年記念式典のオープニングで披露できますことは、本校にとりまして誠に光栄なことです。国立西洋美術館と本校とは縁が深く、平成 28 年 11 月に開催された日仏交流 160 周年・国立西洋美術館世界文化遺産登録２周年記念国立西洋美術館世界遺産トーチランコンサートや、令和３年７月に開催された国立西洋美術館世界遺産登録５周年記念式典にも参加させていただきました。また、昨年度は創立 150 周年記念動画「上野公園で校歌を歌おう」で６年生が国立西洋美術館の前で声高らかに校歌を歌いました。忍岡小学校では、この 10 年間を通じて「学区域に世界遺産がある学校」として、常に愛着と誇りをもって国立西洋美術館を大切に考え、教育活動と関連させてまいりました。

さて、台東区学校教育ビジョンの基本理念では、「台東区は、世界に飛躍し未来を創造する子供を育むため、まち全体を人が成長するための環境として捉え、豊かな文化や歴史、伝統などを活かした教育を推進しています。こうしたかけがえのない財産を活かし、学校、家庭、地域の信頼と支え合いの中で、未来を担う子供たちが、多様化・国際化する変化の激しい社会に対応し、創造性豊かに、たくましく生きる力を身に付けられる教育を推進します。」とあり、基本理念を表すキャッチフレーズとして「まちを学びのキャンパスとし　世界に飛躍し未来を創造する人を育成する」と掲げています。

忍岡小学校の学区域には、多くの貴重な歴史的・文化的な施設があります。また、学校の教育活動に御理解をいただき、快く御協力を賜ることができる地域の皆様がいらっしゃいます。本校は、日本国内でも極めて恵まれた学習環境や教育資源を有しています。今年度も「地域を最高の学びのキャンパスに。」を教育活動の推進にあたっての最も重要なスローガンとし、学びの場を校内にとどめることなく、学区域全体を価値ある学びの場とし、地域の学習環境や教育資源を積極的に活用することにより、学習の効果を向上させることを目指しています。学区域の特色を生かした「忍岡小学校ならでは」の教育活動を実践し、忍岡小学校の児童が、地域を愛し、誇りに思い、将来地域の発展に貢献できる子供へと成長・深化するためにも、歴史と伝統を積み重ねた 150 年から一歩先へ進み、保護者の皆様、地域の皆様とともに、さらに良い学校へと発展させてまいりたいと存じます。